

計画の名称		飛越交流圏域活性化計画						重点配分対象の該当				
計画・交付期間		平成28年度～令和2年度（5年間）			交付対象		岐阜県（富山県と連携）					
計画の目標・広域的特定活動		<p>富山県と岐阜県は、世界遺産である「白川郷・五箇山合掌造り集落」のほか魅力的な観光資源を数多く有しており、「富山・岐阜交流の日」協定や「昇龍道プロジェクト」など広域観光の共同推進に力を注いでいるところである。これに加え、北陸新幹線の開業や、東海北陸自動車道の4車線化など高速交通ネットワークの進展によって、飛騨越中エリアは更なる観光客の増加が見込まれる。このことから両県が連携して広域的な周遊観光ルートの道路整備などを推進し、地域振興を図る。</p>										
計画の成果目標（定量的指標）		<ul style="list-style-type: none"> 【富山県・岐阜県 共通目標】 観光入込客数3,471万人（H26）から3,895万人（R2）に増加（424万人の増加） 【岐阜県 単独目標】 観光入込客数567万人（H26）から769万人（R2）に増加（202万人の増加） 										
定量的指標の定義及び考え方					定量的指標の現況値及び目標値			評価の実施予定				
					当初現況値	中間目標値	最終目標値	事後評価：令和3年度予定				
					(H26末)	(H30末)	(R2末)					
【富山県・岐阜県 共通目標】 観光入込客数					3,471万人	3,773万人	3,895万人					
【岐阜県 単独目標】 観光入込客数					567万人	718万人	769万人					
拠点施設・重点地区		<p>【拠点施設】 白川郷、ドライブインみぼろ湖、高山陣屋、飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア、チャオ御岳マウンドリゾート、濁河温泉群、下呂温泉合掌村、白雲座</p> <p>【重点地区】 -</p>										
関係県との連携の内容、進め方		<p>（連携内容） 交流圏域活性化に向けた道路整備に関する会議 （進め方） 岐阜県・富山県が、広域的な観光ルートの強化に向けた道路整備の課題について協議の場を設置し、情報交換や進め方について検討していく</p>										
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	3,000百万円	A	3,000百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.00%
事業概要												
整備方針						整備方針に合致する主な事業						
①	拠点施設へのアクセス時間を短縮させ、周遊効率性を高める					(基) バイパス整備2箇所						
②	拠点施設へのアクセス時の快適性を高める					(基) 道路の拡幅整備3箇所						
③	拠点施設やそのアクセスルートの安全性を高め、災害や事故等によるリスクを低下					(基) 雪崩対策1箇所						
(参考) 交付対象事業に関連して実施される主な事業												
<ul style="list-style-type: none"> 東海北陸自動車道4車線化（白鳥IC～飛騨清見IC間）（事業主体：NEXCO中日本） 												
中 間 評 価												
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期												
事後評価（中間評価）の実施体制						中間評価の実施時期						
岐阜県において評価を実施する						令和元年度						
						公表の方法						
						岐阜県ホームページ						

1. 社会資本整備総合交付金を充てた要素事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	R1	R2		
A11-001	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国) 360号 中澤上工区	現道拡幅 L=600m	飛驒市						450	事業中
A11-002	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国) 361号 中之宿工区	現道拡幅 L=1,350m	高山市						700	事業中
A11-003	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国) 156号 御母衣工区	雪崩対策 L=100m	白川村						500	完成
A11-004	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国) 156号 牧工区	現道拡幅 L=850m	白川村						150	完成
A11-005	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	都道府県道	改築	(主) 下呂白川線 門和佐Ⅱ工区	バイパス L=480m	下呂市						650	事業中
A11-006	道路	一般	岐阜県	直接	岐阜県	国道	改築	(国) 257号 黒石工区	バイパス L=850m	下呂市						550	事業中
											合計		3,000				

※要素事業の内容は中間評価時 (R1) の計画内容である。事業実施期間は上段 (黒色) が計画、下段 (赤色) が中間評価時までの実績である。

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H28	H29	H30	R1	R2		
1-B-1																	
											合計		0				

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H28	H29	H30	R1	R2			
1-C-1																	
											合計		0				

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名 地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H28	H29	H30	R1	R2			
1-D-1																	
											合計		0				

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	広域的な地域の活性化に資する道路整備により、地域の交通機能が向上し、供用した (国) 156号・御母衣工区及び牧工区の拠点施設である「ドライブインみぼろ湖」では、観光客数が32,180人 (H26統計資料) から38,509人 (H30統計資料) に増加したなど地域振興に寄与した。																
II 定量的指標の達成状況	岐阜県 (飛驒地域) と富山県における観光客数	中間目標値 (うち岐阜県)	3,773万人 (718万人)	目標値と実績値に差が出た要因	共通目標については、広域的な地域の活性化に資する道路整備の他、平成30年度の東海北陸自動車道 (白鳥IC-飛驒清見IC間) の4車線化、平成27年の北陸新幹線 (高崎駅-金沢駅間) の開業、各種観光施策などのソフト対策や、インバウンド観光等の社会的背景により、観光客数は増加し中間目標を達成した。一方、岐阜県の単独目標については、平成29年度の統計では飛驒地域の観光客数は718万人と中間目標を達成していたが、平成30年度は7月豪雨や台風21号などの自然災害の影響により観光客数が減少したため、平成30年度の統計では中間目標を下回った。												
		中間実績値 (うち岐阜県)	4,292万人 (716万人)														
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)																	

※中間実績値は、岐阜県及び富山県の平成30年統計資料 (令和元年12月公表) による。

3. 特記事項 (今後の方針等)

最終目標値達成に向けて、引き続き道路整備を進めていく。